

令和元年度「森林サービス産業」検討委員会 報告書の構成(案)

1 森林サービス産業

- 報告書は、「森林サービス産業」の創出を目指す地域(市町村・団体等)が、取組を行う際に参考となる基本的な考え方・進め方等を学べる「手引き」等として機能する内容とする。(特に、企業の健康経営に関わる取組を中心)
- 主な構成は、以下が想定される。

- (1) 「森林サービス産業」の考え方・内容(昨年度報告書から抜粋)
- (2) 健康経営における森林活用の考え方
森林空間を活用した健康経営の考え方(エビデンス専門部会から)
- (3) 全国・都道府県レベルの推進体制・支援施策
 - ① 森林サービス産業に関わる全国レベルの推進体制・支援策(情報共有専門部会 ii)
 - ② 関連省庁・団体等による全国・ブロックレベルの推進体制・支援策(情報共有専門部会 i (1))
- (4) 地域での推進体制構築のあり方(情報共有専門部会 iii(1)~(3))
 - ① 都道府県レベルの推進体制構築のあり方
 - ② 地域での推進体制構築のあり方(情報共有専門部会 iii(1)~(3))
- (5) 先進事例集
 - ① 企業・医療保険者による取組事例集
 - ② 都道府県の支援施策集(情報共有専門部会 i (2))
 - ③ 先進地域の取組事例集(情報共有専門部会 i (2))
- (6) 資料編

2 国産植物精油による香ビジネス

- 森林由来の植物精油について、我が国における生産実態や使用実態、植物精油の効用等を整理し、これらを踏まえた香ビジネスの展開方向や品質確保に向けた取組の方向性、需要者に対する普及啓発のあり方等について提言する内容とする。
- 主な構成は、次のとおり。

- (1) 植物精油を巡る状況
我が国における植物精油の概要(種類、生産方法等)
- (2) 我が国における植物精油の生産実態
植物精油の生産・流通・販売状況
- (3) 我が国における植物精油の使用実態
我が国における植物精油の使用状況
- (4) 日本産植物精油の効用や機能性
植物精油の効用・機能性(樹種ごとの効用等)
- (5) 我が国における植物精油の今後の展望
 - ① 森林の多様性を活かした新たな精油の可能性
 - ② 精油業界の発展に向けた品質確保等の取組